

# 9月定例会

## 個人質問

### 藏本隆文議員

NPO法人かさおか  
島づくり海社の買い  
物支援事業について

議員

今年の8月から北木島豊浦地区で実施している買い物支援事業「島のきずな便」についてたずねる。

①9月議会において、買い物支援事業のために500万円を補正予算において計上しているが、「島のきずな便」事業の追加なのか。

②今後、この事業をどのようにしていくのか。

市長 ①「島のきずな便」への補助の一環であり、NPO法人かさおか島づくり海社が実施する「島のきずな便」事業の立ち上げの補助をするものである。

②買い物に困っている方々

がいる現実にどう対応するか、また、既存商店との関係等の課題の検証を行い、方を慎重に考えていく予定である。

議員 北木島には商店が7店舗あるということだが、これらの店舗に影響はないのか。

政策部長 ネットキー。パー

という形を利用して豊浦地区の中で、ということを考えれば今のところ影響は少ない」と考へてているが、注意深く見ていく必要があるとも考えている。

議員 今後膨らむ社会保障費に対し行う施策の効果を金額で出し、国に対して率先して貢献すべきではないのか。

市長 本市の財政が今後どう動くかを考えて、まず行政改革、債務を少なくすることである。しかし効果を考えることも大切である。

笠岡市政を次の代につなげるための改革は行っていくたい。

議員 ①本市における自殺予防対策についてたずねる。  
②うつ病、自殺予防対策の一環として「こころの体温計」というサイトが注目を浴びている。本市でも導入することができないか。

議員 ①本市における自殺予防対策についてたずねる。  
②うつ病、自殺予防対策の一環として「こころの体温計」というサイトが注目を浴びている。本市でも導入することができないか。

議員 本市における解決に向けた長期的なビジョンをたずねる。

議員 ①「子ども安心カード」については、子どもの安心・安全を守るという観点、また支え合う社会の仕組みづくりの観点から、大変に重要なものであると考えるが、いかがか。

議員 ゲートキー。パーとともに市の担当職員の最初の判断も重要なことと思うが、職員のレベルアップの取組みをたずねる。

健康福祉部長 現在、保健

が、こうした施策の効果を上回るスピードで社会保障費が増加することが見込まれるので、財政全体の健全化を図っていく必要があり、土地開発公社の債務の解消を平成29年度まで集中的に実施する等により、今後の増加に対応していきたい。

議員 今後膨らむ社会保障費に対し行う施策の効果を金額で出し、国に対して率先して貢献すべきではないのか。

### 支え合う社会の仕組みづくりについて

## 齋藤一信議員

地域づくりが進むことを目指している。

②昨年度ゲンキまつりの会場で来場者に体験していたとき、機械でのストレス診断に興味を持っていたい

たが、それ以上にスタッフの愛育委員等との会話が効果的であつたと考えている。そこで、本市では愛育委員をはじめとする地域の方々と協働して声をかけ合って住みよい環境をつくることから始めたないと考えている。

③今後参考にして研究していくたい。

議員 ①悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげられるゲートキー。パーの養成に努めており、愛育委員にその研修を受けていただいている。そして研修の内容をさらに他の愛育委員に伝えている。そつとした相談もできる

